

## 今後の税制のあり方

2001年6月15日

石 弘 光

### 1 経済財政諮問会議に対する期待

- 1) 経済財政の全体像の提示
- 2) 税制調査会との連携・役割分担
- 3) 財政と国民負担
  - ① 「30兆円」、Primary-balance 均衡と歳出削減
  - ② 公的サービスと国民負担
  - ③ 国民負担率の将来像—社会保険料のあり方、社会保障財源のあり方

### 2 税制調査会における望ましい税制の構築に向けての検討

#### 1) 望ましい税制の構築

- ① 基本方針—公平・中立・簡素
- ② 政策税制の限界
- ③ ゼロベースでの租税特別措置の見直し
- ④ 所得税の所得控除と課税最低限の見直し
- ⑤ ありうべき tax mix の姿
- ⑥ 金融・証券税制、連結納税制度の検討
- ⑦ 所得税などの税制のあり方と納税者番号制度の検討
- ⑧ 道路特定財源のあり方と環境税との関連
- ⑨ 国・地方税源配分と地方交付税を含めた行財政制度

#### 2) 今後の審議の進め方

- ① 国民の参加と選択
- ② 情報公開の重要性
- ③ 小委員会